

水路等敷設工事 特記仕様書

この特記仕様書は、水路等のコンクリート 2 次製品敷設工事における施工方法と注意点を示したものである。

【内容】

水路製品等の本体と基礎コンクリートの間で高さ調整を行う際は、以下の対応を行うこと。

- ・高さ調整には「樹脂製くさび」を使用すること。※「木製くさび」等は使用しない。
- ・「樹脂製くさび」を使用した事のわかる施工状況写真を複数箇所について添付すること。
※どの様な「樹脂製くさび」を使用したか資料がある事が望ましい。
- ・基礎コンクリートのみで高さ調整を行った場合、施工状況がわかる写真を複数箇所について添付すること。
- ・「木製くさび」が確認された場合、再施工とする。
- ・「樹脂製くさび」の施工状況写真が無い場合、明確に使用がわかる施工写真（複数箇所）を追加提出すること。提出が不可能な場合は、再施工とする。
- ・水路等以外の構造物についても、同様の対応とする。
- ・官民境界プレートは、敷設後に市と民地所有者立会のうえ請負者が設置する。
（境界プレート及びピンは市が支給する。）

以上確認のうえ、適切に対応すること。